

佐賀モデル実践校への指導者派遣に係る事後アンケート質問項目

中学生対象

1. あなたが通う中学校を教えてください（選択肢：全中学校）【必須】
2. あなたは何年生ですか【必須】
3. あなたが入っている部活動を教えてください。（選択肢：部活動名）【必須】
4. 指導を受けた日にちを教えてください。
(2/1、2/8、2/11、2/15、2/22、3/15)
5. 今回指導された指導者の競技属性を選んでください。【複数回答】
(バスケットボール、陸上競技、体操、フェンシング)
6. 佐賀モデルにおける活動の質的向上のために実施した、専門の指導者からの指導について、満足度を教えてください。【必須】
○とても満足 ○ やや満足 ○どちらともいえない ○やや不満 ○不満
7. 専門の指導者からの指導により、自分のスキルや知識がどの程度向上したと感じますか。【必須】
○大幅に向上した ○ある程度向上した ○ほとんど変わらなかった ○全く変わらなかった
8. 専門の指導者による練習内容は、競技力の向上だけでなく、楽しく参加できるものでしたか。【必須】
○そう思う ○ややそう思う ○どちらともいえない ○あまりそう思わない ○そう思わない
9. 専門の指導者による指導時間について、どう感じましたか。【必須】
○十分だった ○長すぎた ○短すぎた
10. 専門の指導者の話や指導を受けたことで、次のような変化を感じましたか？（複数選択可）【必須】
○将来、スポーツに関わる仕事に興味を持った
○スポーツを通じたチームワークや努力の大切さを学んだ
○自分の技術をもっと伸ばしたいと思った
○質の伴わない長時間練習ではなく、適切な時間で主体性をもった練習の大切さを学んだ
○ケガや燃え尽き症候群を防ぐために多様な種目や動きに取り組むことの大切さを学んだ
○休むことの大切さを学んだ
○その他（自由記述）
11. 専門の指導者による指導で、日々の部活動の質的な向上のために効果的であったと思うものを教えてください。【必須】
○ 週 8 時間程度の活動時間で実施できる効率的な練習メニューの提供
○ 自宅でも継続できるストレッチや軽い運動の指導
○ 生徒主体で活動を設計するためのポイント
○ その他（自由記述）
12. 今回のような取組が今後も続く場合、どのようなサポートや改善が必要だと思いますか？
(記述) 【必須】

佐賀モデル実践校への指導者派遣に係る事後アンケート質問項目

顧問対象

1. あなたが在籍している中学校を教えてください（選択肢：全中学校）【必須】
2. あなたが担当している部活動を教えてください。（選択肢：部活動名）【必須】
3. 実施日を教えてください。（2/1、2/8、2/11、2/15、2/22、3/15）※複数回答【必須】
4. 今回指導された指導者の競技属性を選んでください。【複数回答】
（バスケットボール、陸上競技、体操、フェンシング）
5. 佐賀モデルにおける活動の質的向上のために実施した、専門の指導者からの指導について、満足度を教えてください。【必須】
○とても満足 ○ やや満足 ○どちらともいえない ○やや不満 ○不満
6. 専門の指導者からの指導により、先生自身のスキルや知識がどの程度向上したと感じますか。【必須】
○大幅に向上した ○ある程度向上した ○ほとんど変わらなかった ○全く変わらなかった
7. 専門の指導者による練習内容は、競技力の向上だけでなく、楽しく参加できるものでしたか。【必須】
○そう思う ○ややそう思う ○どちらともいえない ○あまりそう思わない ○そう思わない
8. 専門の指導者による指導時間について、どう感じましたか。【必須】
○十分だった ○長すぎた ○短すぎた
9. 専門の指導者の話や指導を受けたことで、生徒が得たこととして考えられるものを教えてください。（複数選択可）【必須】
○スポーツに関わる仕事への興味・関心
○スポーツを通じたチームワークや努力の大切さ
○自分の技術向上への意欲
○質の伴わない長時間練習ではなく、適切な時間で主体性をもった練習の大切さ
○ケガや燃え尽き症候群を防ぐために多様な種目や動きに取組むことの大切さ
○休むことの大切さ
○その他（自由記述）
10. 専門の指導者による指導で、日々の部活動の質的な向上（佐賀モデル推進）のために効果的であったと思うものを教えてください。（複数回答可）【必須】
○ 週 8 時間程度の活動時間で実施できる効率的な練習メニューの提供
○ 自宅でも継続できるストレッチや軽い運動の指導
○ 生徒主体で活動を設計するためのポイント
○ その他（自由記述）
11. 今回のような取組が今後も続く場合、どのようなサポートや改善が必要だと思いますか？
(自由記述) 【必須】

佐賀モデル実践校への指導者派遣に係る事後アンケート質問項目

専門指導者対象

1. 指導した中学校名を教えてください。（選択肢：全中学校）※複数回答【必須】
2. 指導した部活動を教えてください。（選択肢：部活動名）※複数回答【必須】
3. 指導実施日を教えてください。（2/1、2/8、2/11、2/15、2/22、3/15）【必須】
4. あなたの競技属性を選んでください。（バスケットボール、陸上競技、体操、フェンシング）【必須】
5. 指導内容が生徒に適切に伝わったと感じましたか。【必須】
 そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない
6. 指導時間について、どう感じましたか。【必須】
 十分だった 長すぎた 短すぎた
7. 活動時間や休息のバランスについて、生徒たちが適切に意識していると感じましたか。【必須】
 そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない
8. 生徒たちが指導に対して、受け身ではなく、主体的に取り組んでいると感じましたか。【必須】
 そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない
9. 指導を通じて、生徒たちが休息も含めた適切な活動時間や主体的に取り組むことの必要性を理解するきっかけを作れたと思いますか。【必須】
 そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない
10. 生徒たちに、「休息も含めた適切な活動時間」や「主体的に取り組むことの必要性」を意識させるために、指導時に工夫したことがあれば教えてください。【記述式】【必須】
11. 学校や生徒に事前にもっと共有すべき情報があったと思いますか。【必須】
 そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない
 ※そう思う、ややそう思うを選択された方は、具体的に共有すべき情報を記入してください。
12. 佐賀市では、「質の伴わない長時間練習」、「主体性を無視した指導」といったこれまでの部活動に見られた課題を解決するために、週当たり 8 時間程度の活動時間で、質の向上をめざしています。専門家の立場から、中学校部活動において適当だと考える週当たりの活動時間について、考えを教えてください。（同一種目に取組む場合）※選んだ理由も【必須】
 6 時間 8 時間（佐賀市推奨） 10 時間 11 時間（現行）
 11 時間～16 時間 その他（自由記述）
13. 専門家の立場から、中学校部活動において適当だと考える週当たりの活動日数について、考えを教えてください。（同一種目に取組む場合）※選んだ理由も【必須】
 2 日 3 日 4 日 5 日 6 日 その他（自由記述）
14. 中学校部活動において、活動の適正化（量と質の見直し）を図るうえで、専門家の立場からアドバイスがあれば教えてください（自由記述）【必須】
15. 今回の指導を通じて、改善すべき点や希望することがあれば教えてください。
 （自由記述）【必須】

佐賀モデル 事後アンケート質問項目

中学生対象

1. あなたが通う中学校を教えてください（選択肢：全中学校）【必須】
2. あなたは何年生ですか【必須】
3. あなたが入っている部活動を教えてください。（選択肢：部活動名）【必須】

「量について」の質問

4. 生徒も先生方も学習や趣味、家族や友人との時間を含めて、心身ともに健康でバランスの取れた生活を送っていくために、佐賀モデルの活動時間（1週間あたり8時間程度）は適切だと思いますか。
【必須】（そう回答した理由は？）

・多すぎる ・やや多い ・適切 ・やや少ない ・少ない

「質について」の質問

5. 佐賀モデルにおいて、自分たちで、「何に」「どれくらい」取り組んで、「どうだったのか」をそれぞれ教えてください。【必須】

- ・キャプテンなどの役割
- ・練習日数や時間
- ・練習の内容
- ・休み（オフ）の日
- ・試合や大会のメンバー
- ・その他(自由記述)

質問への回答

- ・全て自分たちで決めた
- ・ほとんど自分たちで決めた
- ・一部は自分たちで決めている
- ・全く自分たちで決めていない

その取り組みの結果どうだったか

- ・とても良かった
- ・よかった
- ・変わらなかった
- ・悪かった
- ・とても悪かった

「効果について」の質問

6. 部活動について、佐賀モデルに取り組む前と後でプラスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて回答してください（複数回答）。また、その中でもっともあてはまるものを1つ回答してください。【必須】
- ・部活動が楽しくなった
 - ・参加しやすくなった
 - ・自分たちの意見が反映できてやりがいを感じた
 - ・集中して練習ができるようになった
 - ・チームワークがよくなった
 - ・顧問の先生とのコミュニケーションが増えた
 - ・リーダーシップがとれるようになった

資料 2 - ②

7. 日常生活について、佐賀モデルに取り組む前と後でプラスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて回答してください（複数回答）。また、その中でもっともあてはまるものを1つ回答してください。【必須】
- ・学習時間や読書の時間が増加した
 - ・学業（勉強）とのバランスがうまく取れた
 - ・別のスポーツや趣味などをすることができた
 - ・家族と過ごす時間や会話が増えた
 - ・ストレスや心の負担が減った
 - ・自分で過ごす時間を有意義に感じた
8. 佐賀モデルに取り組む前と後でマイナスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて回答してください（複数回答）。
- ・特になし（マイナスになったと思うことはない）
 - ・大会や試合に勝利することや、よい成績をおさめられなくなった
 - ・部活動に対するモチベーションや、やる気が低下した
 - ・部活動の練習時間が減ることで、技術向上が遅れた
 - ・部活動の練習時間が減ることで、チームワークが弱まった
 - ・自分たち主体で運営するため、チームがまとまらなくなった
 - ・責任感やプレッシャーが増えて、ストレスが増加した
 - ・ゲームや SNS 等の時間が増加した
 - ・他にすることがなくて、退屈な時間が増えた
 - ・その他(自由記述)
9. 今後も佐賀モデル（生徒がより主体的に、適切な時間（週 8 時間程度）で活動する）について、取り組みたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。【必須】
- ・ぜひ、取り組みたい
 - ・少し、取り組みたい
 - ・あまり、取り組みたくない
 - ・全く、取り組みたくない
10. なぜそう考えたのですか。その理由を書いてください。【記述】【自由】

資料 2 - ②

11. 佐賀モデル（生徒がより主体的に、適切な時間（週 8 時間程度）で活動する）に取り組む上で顧問の先生（指導者）に期待する役割をすべて回答してください。（複数選択）【必須】
- 練習メニューの選択肢を与えてくれること
 - 練習時間や練習日数（休みの日含む）を自分たちに決めさせてもらえること
 - 個人・チーム状況に応じた参加の仕方を認めてくれること
 - 個人・チーム状況に応じた技術指導をしてくれること
 - 技術以外（礼儀作法等）を指導してくれること
 - こまめに声をかけてくれること
 - 勝利至上主義に偏らないこと
 - 事故やトラブルが起きないように目を配り、もし発生した場合は迅速に対応してくれること
 - その他（自由入力）
 - あてはまるものはない
12. 今年度、佐賀モデル（生徒がより主体的に、適切な時間（週 8 時間程度）で活動する）に取り組んでみて、次年度に向けて改善したほうがよい点や、量と質の見直しのために取り組んでみたい内容があれば教えてください。（自由記述）【自由】

佐賀モデル 事後アンケート質問項目

顧問対象

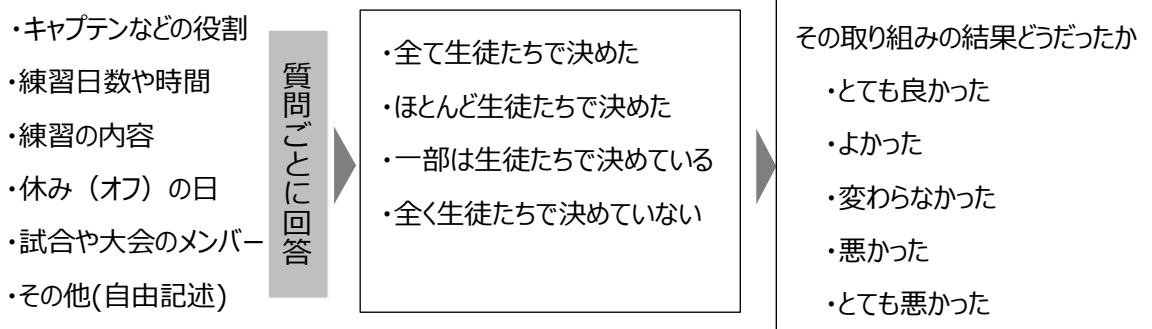
1. あなたが勤務する中学校を教えてください（選択肢：全中学校）【必須】
2. あなたが担当している部活動を教えてください。（兼務している部活動がある先生は2つとも回答してください）【必須】

「量について」の質問

3. 生徒も先生方も学習や趣味、家族や友人との時間を含めて、心身ともに健康でバランスの取れた生活を送っていくために、佐賀モデルの活動時間（1週間あたり8時間程度）は生徒にとって適切だと思いますか。【必須】（そう回答した理由は？）
 ・多すぎる ・やや多い ・適切 ・やや少ない ・少ない

「質について」の質問

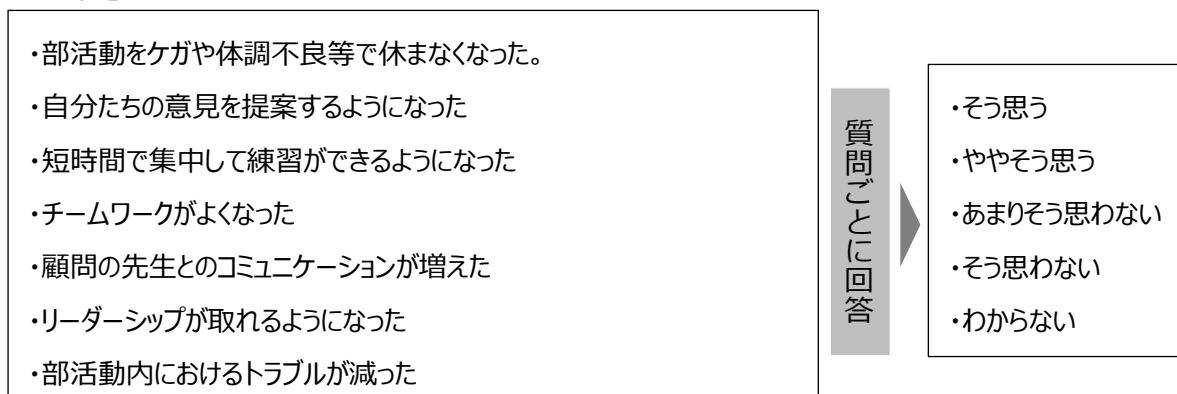
4. 佐賀モデルにおいて、担当している部活で、生徒が「何に」「どれくらい」取り組んで、「どうだったのか」をそれぞれ教えてください。【必須】



5. ご自身が担当されている部活動において、生徒の主体性を高めるために効果的であったと考えられるアプローチや取組を具体的に教えてください。（自由記述）【必須】
 （例）生徒主体のミーティング、休憩時間の短縮、練習動画の紹介、SSP等の専門指導者による指導・講話等

「効果について」の質問

6. 以下の項目について、**部活動における**生徒の変容について、「佐賀モデル（学校部活動適正化モデル）」に取り組む前と後で最も近いものを1つ選び、それぞれ教えてください。【必須】



資料 2 - ②

7. 以下の項目について、**日常生活における**生徒の変容について、「佐賀モデル（学校部活動適正化モデル）」に取り組む前と後で最も近いものを1つ選び、それぞれ答えてください。【必須】

- ・学業（勉強）とのバランスがうまく取れるようになった
- ・授業や学校行事にも主体的に取り組むようになった
- ・コミュニケーション力が向上した
- ・友人関係が改善した
- ・基本的な生活習慣が向上した（遅刻が減った、あいさつがよくなった等）
- ・欠席や保健室利用が減った

質問ごとく回答

- ・そう思う
- ・ややそう思う
- ・あまりそう思わない
- ・そう思わない
- ・わからない

8. 佐賀モデルに取り組む前と後でマイナスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて回答してください（複数回答）。

- ・特になし（マイナスになったと思うことはない）
- ・大会や試合に勝利することや、よい成績をおさめられなくなった
- ・部活動に対するモチベーションや、やる気が低下した
- ・部活動の練習時間が減ることで、技術向上が遅れた
- ・部活動の練習時間が減ることで、チームワークが弱まった
- ・自分たち主体で運営するため、チームがまとまらなくなった
- ・責任感やプレッシャーが増えて、ストレスが増加した
- ・他にすることがなくて、校外でのトラブルが増えた
- ・その他(自由記述)

9. 以下の項目について、「佐賀モデル（学校部活動適正化モデル）」に取り組む前と後で、先生ご自身の生活がどのように変化したか、最も近いものを1つ選び、それぞれ答えてください。【必須】

- ・授業準備や生徒対応に取り組める時間が増えた
- ・自分の興味あることや趣味に取り組む時間、家庭の時間が増えた
- ・ストレスや心の負担が減った
- ・教員同士の会話が増えた
- ・部活動に係る時間外勤務が減った

質問ごとく回答

- ・そう思う
- ・ややそう思う
- ・あまりそう思わない
- ・そう思わない
- ・わからない

資料 2 - ②

10. 佐賀モデル（生徒がより主体的に、適切な時間（週 8 時間程度）で活動する）の考え方で部活動を経営する上で、顧問の先生（指導者）が担う役割として特にあてはまると考えられるものを 3 つ回答してください。（複数選択）【必須】
- 練習メニューの選択肢を与えること
 - 練習時間や練習日数（休みの日含む）を自分たちに決めさせること
 - 個人・チーム状況に応じた参加の仕方を認めること
 - 個人・チーム状況に応じた技術指導をすること
 - 技術以外（礼儀作法等）を指導すること
 - こまめに声をかけること
 - 勝利至上主義に偏らないこと
 - 事故やトラブルが起きないように目を配り、もし発生した場合は迅速に対応してくれること
 - その他（自由入力）
 - あてはまるものはない

「課題・改善点について」の質問

11. 佐賀モデルに取組んだ期間、部員や保護者とのやり取り等で顧問として困ったことがあれば教えてください。（自由記述）【必須】
12. 「すべての子どもたちにとって健全で持続可能な文化・スポーツ環境に」「教職員が授業準備や生徒対応等に係る時間も確保できる持続可能な仕組みに」していくために、次年度以降も佐賀モデル（学校部活動の適正化）に取組みたいと思いますか。
あてはまるものを 1 つ選んでください。【必須】
- ・ぜひ、取組みたい
 - ・改善の上、取組みたい
 - ・あまり、取組みたくない
 - ・全く、取組みたくない
13. なぜそう考えたのですか。その理由を書いてください。【記述】【自由】